

## 用語集

インターモーダル	鉄道、トレーラートラック、航空機、船舶など異なる輸送モード（輸送機関）を複数組み合わせた複合一貫輸送のこと。コンテナ単位で貨物を積み替えながら、最終目的地まで一貫して輸送することが可能。また幹線輸送部分に鉄道や船舶を組み入れることで、環境負荷の低減が期待できる。
国連グローバル・コンパクト	各企業・団体が責任ある創造的なリーダーシップを発揮することによって、社会の良き一員として行動し、持続可能な成長を実現するための世界的な枠組み。人権の保護、不当な労働の排除、環境への対応、腐敗の防止に関わる10原則を掲げている。
静脈物流	使用済み製品の廃棄および不要品の再利用、再販、再資源化に関する返品や回収などに伴う物流のこと。
パレタイザー／デパレタイザー	パレタイザーとは、荷物をパレットやカゴ台車上に自動的に積みつける装置のこと。デパレタイザーとは、積みつけられた荷物を自動的に荷下ろしする装置のこと。
ミル克蘭	1台のトラックで複数サプライヤーの拠点を巡回して生産部品等の集荷を行い、生産工場に一括納品する輸送方式。輸送効率の向上や生産工場側の受入管理の効率化につながるだけでなく、CO <sub>2</sub> や大気汚染物質の排出といった環境課題の解決にも貢献することができる。
AGV	Automated Guided Vehicleの略で、自動搬送車のこと。主に物流センターや工場内で、自動で走行しパレットやカゴ台車などを搬送する機器。
CDP	2000年に設立された英国の慈善団体が管理するNGO。投資家、企業、国家、地域、都市が自らの環境影響を管理するための情報開示システムを運営。世界の主要企業のCO <sub>2</sub> 排出量や気候変動への取り組みに関する情報を質問書により収集し、回答を分析、評価することで、企業の取り組み情報を共通の尺度で公開。環境課題に関するエンゲージメントの改善に努めている。
CEIV Pharma	The Center of Excellence for Independent Validators in Pharmaceutical Logisticsの略。国際航空運送協会（IATA）が、航空貨物における医薬品温度管理輸送の品質認証として策定したグローバルでの統一基準。
CSV	Creating Shared Valueの略で、共通価値の創造のこと。企業の競争戦略を専門とする米国経営学者のマイケル・ポーターが提唱した概念で、経済利益活動と社会課題の解決の両立やそのための経営戦略等をさす。
DX	Digital Transformationのこと。経済産業省『DX推進ガイドライン』においては「企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること」と定義されている。
GDP	Good Distribution Practiceの略。厳密な品質管理の確保を目的とした医薬品の適正流通基準。医薬品の市場出荷後、薬局、医薬品販売業、医療機関に渡るまでの医薬品の仕入、保管および供給業務に適用される。

\*五十音・アルファベット順で記載

RFID	Radio Frequency Identificationの略。電波を介して情報を読み取る非接触型の自動認識技術のこと。RFID技術の活用により、店舗における商品管理や賞味期限チェックの効率化や、物流センターにおける在庫管理等の効率化が期待される。
RPA	Robotic Process Automationの略。人がパソコンで行う事務処理作業を自動化するソフトウェアロボット技術のこと。RPAでは人が行う処理手順を予め登録しておくことで、人が操作するのと同じように複数のシステムなどを操作し実行することが可能となる。
SCDOS	Supply Chain Design & Optimization Servicesの略。日立物流グループのサプライチェーン最適化サービスのこと。お客様のサプライチェーン上の多様なデータを一元管理・可視化し、課題解決や戦略立案をサポートする。
SSCV	Smart & Safety Connected Vehicleの略。日立物流グループが「持続可能な輸送サービス」と「事故ゼロ社会」の実現をめざして開発・提供する輸送デジタルプラットフォームのこと。SSCV-Smart（受発注管理、配車管理、運行管理）、SSCV-Safety（安全運行管理）、SSCV-Vehicle（車両管理の最適化、故障予兆・予防整備）の3つのソリューションで構成される。
SWH	Smart Warehouse（スマートウエアハウス）の略。日立物流グループが取り組む先端技術で効率性と柔軟性を追求する物流センターのこと。EC物流向けのシェアリング自動倉庫であるECプラットフォームセンター（埼玉県春日部市）が2019年9月より稼働。今後は自動化・省力化のノウハウとデジタル技術を組み合わせ、EC物流以外にも業界ごとに標準化したサービスを提供していく。
TCFD	Task Force on Climate-related Financial Disclosuresの略。気候関連財務情報開示タスクフォース。企業等に対し気候変動に対する取り組みに関わるガバナンス、戦略、リスク管理、指標・目標の4項目について、自社への財務的影響のある関連情報を開示するよう推奨している。
TEU	Twenty-Foot Equivalent Unitの略。20フィート海上コンテナの本数に換算した物量を表す単位。
TMS	Transportation Management Systemの略で、輸配送管理システムのこと。主に配送計画、動態管理、運行実績管理を支援する機能で構成される。
VC21活動	Value Change & Creation 2021の略。HB WAYを実践する日々の改善活動のこと。「会社が“成長し続けること”、従業員が“やりがいを持って仕事をする”」を目的としており、従業員がさまざまなテーマでアイデアを出し合い、好事例には表彰を行うなど、「改善活動の見える化」と「褒める文化の醸成」により、改善文化を定着させている。
WMS	Warehouse Management Systemの略で、倉庫管理システムのこと。倉庫に入荷した製品が出荷されるまでの業務を管理し、入庫管理、在庫管理、出荷管理、作業進捗管理、棚卸管理、各種帳票作成などの機能を持つ。

SCDOS、SSCV、スマートウエアハウスは株式会社日立物流の登録商標です。